

平成31年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

健康医療部

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
保健予防課	風しん抗体検査事業	14,548	風しん抗体保有率の低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対し、抗体検査を実施する。	14,548	A
保健予防課	風しん予防接種事業	16,318	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性で、風しんの抗体が不十分なものに対し、予防接種を実施する。	16,318	A
健康増進課	健康管理システム改修事業	1,650	社会保障・税番号制度対応に伴う健康管理システムの改修経費	1,485	B
健康増進課	胃がん内視鏡検診事業	19,392	医療機関での内視鏡検査による胃がん検診の対象年齢を50歳から70歳までの偶数年齢に拡大する。	10,000	E
健康増進課	肺がんCT検診事業	4,334	医療機関でのCTIによる肺がん検診の対象年齢を50歳から60歳までの偶数年齢に拡大する。	1,426	E
医療事業課	総合医療検査センター管理経費	2,646	総合医療検査センターの防災盤及び空調設備の更新	0	D
医療事業課	市立奈良病院リニアック棟通路増築事業(病院事業会計)	1,800	市立奈良病院リニアック棟通路増築工事設計	1,800	A

- 査定理由
- A: 要求どおり全額を認めているもの
 - B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
 - C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
 - D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
 - E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
 - F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成30年度に前倒ししたもの